

港区明德学区

震災避難行動マップ

『自分の命は、自分で守る』

①津波避難に備える

津波避難先は、万一の避難者殺到に備えてあらかじめ2か所以上考えておきましょう。

②建物の耐震診断・耐震補強

阪神・淡路大震災の犠牲者の多くは住宅等の倒壊によるものです。倒壊建物が避難や救助活動を妨げます。まずは、耐震診断を受けましょう。

※市内にある昭和56年5月以前に着工した2階建て以下の木造住宅は、市に申込むことで無料耐震診断を受けられます。

③家具の転倒防止

港区には南海トラフ地震のあとに津波が到来します。避難や救助活動の妨げとならないよう事前に備えましょう。

④倒壊のおそれのあるブロック塀に注意

ブロック塀が倒壊すると、その下敷きになって死傷したり、避難や救助活動を妨げます。危険なブロック塀を安全なものに改修するとともに、避難経路を事前に確認しましょう。

【凡例】

- 🏠 津波避難ビル
- 📍 指定避難所
- 🌳 広域避難場所
- 🚰 地下式給水栓
- ❤️ AED
- 🏢 地域防災協力事業所
- 🏥 病院
- 🕒 コンビニエンスストア
- 👤 介護施設
- 🔥 防火水槽
- 🚧 看板
- 🛤️ 狭小道路
- 🏠 住宅密集地域

指定避難所一覧

POINT 災害のおそれなくなったあと、自宅での生活が困難な場合に滞在する施設

施設名称	避難場所	収容人数
明德小学校	体育館 トワイライトプレイルーム1 トワイライトプレイルーム2	300
明德コミュニティセンター	第1会議室 第2会議室	40
小碓幼稚園	保育室	343

津波避難ビル

POINT 地震が収まったあと、津波による危険から命を守るために滞在する施設

学区	施設名称・マンション名	収容人数
①	明德小学校	1,155
②	鬼頭本社ビル	102
③	前田商店	56
④	鬼頭小碓ビル	75
⑤	鬼頭正徳ビル	115
⑥	宝小碓ハイツ	106
⑦	宝マンション小碓第2	176
⑧	県営小碓住宅	190
⑨	シルバーライフ月東	219
⑩	フィールEQVoI入場店	4,053
⑪	第2コーポ明利	56
⑫	小碓 小碓小学校(北・東校舎)	1,291
⑬	当知小学校	1,306
⑭	当知中学校	1,071
⑮	当知 当知西荘3棟	427
⑯	当知 ポートウォークみなとアピタ港店	30,000
⑰	当知 県営当知住宅2・3棟	3,180
⑱	当知 カインズホーム名古屋当知店	8,100
⑲	西中島 西中島小学校	616
⑳	西中島 グランド三栄	155
㉑	西中島 OS・SKYマンション西中島II	25
㉒	西中島 第2三栄ハイツ	28
㉓	西中島 パーシモンガーデン	12
㉔	西中島 第2中柳ハイツ	41
㉕	西中島 カサ・フェリス中柳	46

わが家の津波避難先

①

わが家の津波避難先

②



地域防災協力事業所一覧

事業所名	所在地	事業所名	所在地
オーモリニッセキ(株) Dr.Drive明德橋店	明正一丁目360番地	(有)三光社	小碓一丁目294番地
ティア港	正保町8丁目9番地	NDS(株)名古屋支店	正保町8丁目61番地
(株)ノゼキ	明正二丁目281番地	(有)三起製作所	小碓四丁目339番地
藤栄鋼業(株)	小碓一丁目208番地	板倉自動車	小碓三丁目129番地
(株)テラニシ合金	小碓二丁目111番地	犬飼建設(株)	明正二丁目215番地
十一屋工業(株)	小碓四丁目51番地	(株)中央技研	小碓一丁目67番地
		(有)アンドー工業	明正二丁目90番地3

地震発生! 災害時の対応

港区明德学区 災害時の特性と対策

南海トラフ巨大地震が発生した場合、震度6強から震度7の非常に激しい揺れが想定されます。**自分の身を守る**ため、日頃から**家具の転倒防止**などの耐震対策に努めましょう。

また、津波が他の地区よりも早く到来します。**名古屋港には最短96分^(※)で津波が到達**し、その後**最大3.6mの津波**がさかのぼります。津波が見えてからでは避難が間に合わないので、限られた時間を有効に使って津波避難ビルへ避難しましょう。

液状化現象も起きる可能性も高く、**堤防の沈下等で川の水がはん濫**する危険、建物が傾いたり、路上に泥水が溢れ出して通れなくなる恐れがあります。これらを踏まえ、**適切な避難先、そこまで安全にたどり着くための経路を日頃から考えておきましょう。**

(※)30cmの津波が到達する時間。30cmの津波でも、人は早い流れに巻き込まれて流される可能性があります

身の安全の確保

- 倒れそうなタンスなどの家具、ガラス戸から離れる
- 机の下に隠れて、低い姿勢で身を守る
- 安全に消せる場合は火を消す
- 可能であれば、扉を開けて出口を確保する
- 屋外にいる場合は、建物やブロック塀など、倒壊の危険がある場所からすぐ離れる



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

避難の際は、近隣で助けを求め
る方がいないか、大きな声で確
認しながら避難しましょう!

- 家族、隣近所への声かけ、安全・安否の確認、情報交換
- 家屋、近所の被害状況、危険度の確認
- 火元を消す・ブレーカーを落とす
- ガス・水道の元栓を閉める
- 扉を開けて出入口の確保
- テレビやラジオ等で正しい情報を収集

津波避難ビルを 目指して 避難開始

- 逃げ遅れないように早めの避難開始
- 隣近所へ大きな声で声かけしながら、あらかじめ決めた津波避難ビルへ避難
- 持てる量の非常持出袋を持って避難
- 落下物など周囲の危険に気をつけて避難

揺れが おさまった

津波から 安全に避難 するための 5つの ポイント

① 揺れが収まったら高台へ。
時間がなければ津波避難
ビルへ避難!



② 隣近所へ声をかけ、
原則、徒歩で避難!



③ 高齢者や障がいのある
方などの避難支援を!



④ 引き返さない!
安全確認が済むまで避難
継続を!



⑤ 海岸や川沿いには絶対
近づかない!



津波発生時の地域での声かけ・避難支援

隣近所など地域での「声かけ」と「避難支援」が大事な命を救います。

地震の揺れがおさまったあとは、**地域の皆さんで声かけ**をし、いち早く避難行動が取れるよう協力しましょう。

また、日頃から一人で避難できない方(高齢者・障がいのある方など)を把握しておきましょう。

情報の入手や判断の難しい方

(例えばこんな方)
目が見えない方、耳の聞こえない方、認知症の方、知的障がいのある方、日本語が苦手な外国人、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯など



移動が難しい方

(例えばこんな方)
普段、杖・押し車・車椅子などを使っている人、寝たきりの人、けが人、病人、妊婦さんなど



「戸建」にお住まいの方

- ① 町内の組単位で「声かけ」して無事を確認しあう
- ② 無事が確認できた住民同士で、無事が確認できないお宅へ「大きな声で」声かけを繰り返す
- ③ 一人で避難できない方を助けながら、近くの津波避難ビルへ避難する
- ④ 津波到達予測時刻の30分前までに避難完了する

集合住宅にお住まいの方

- ① お住まいの階ごとに「声かけ」して無事を確認しあう
- ② 無事が確認できた住民同士で、無事が確認できないお宅へ「大きな声で」声かけを繰り返す
- ③ 一人で避難できない方を助けながら、住宅の3階以上へ津波避難する
- ④ 津波到達予測時刻の30分前までに避難完了する

火災などの危険がない場合、3階以上にお住まいの方は、一人で避難できない方を助けたら「在宅避難」を!
避難してくる近所の住民を快く迎えましょう

同じ階の住民の無事を確認できたら、上階・下階の住民の方が無事かどうかの確認、避難支援を!

災害の危険解消

自宅での生活が可能か



*避難所は明德学区災害対策委員、市職員、または施設管理者が施設の安全確認をした上で開設する。